

QGK-5200RL

April. 2020

Ver. 1.0

目次

ハードウェアのインストール.....	3
ハードウェア準備リスト.....	3
三脚による設置	3
ガイドライン.....	4
ネットワーク接続図.....	4
IP構成 (オプション).....	5
ソフトウェアのインストール.....	6
ソフトウェア構成.....	7
デュアル画像ディスプレイ.....	7
キャリブレーション	7
コンフィグレーション	11
写真フォルダー.....	12
製品寸法	13

ハードウェアのインストール

ハードウェア準備リスト

- QGK-5200RL
- クイックリリースプラットフォーム付きの三脚
- クランプ
- ネットワークケーブル
- PCまたはノートブックシステムは、次の要件を満たす必要があります。
 - CPU: Intel i5以上
 - DRAM: 8GB RAM以上
 - GPUカード: オプション
 - オペレーションシステム: Windows 7以上

三脚による設置

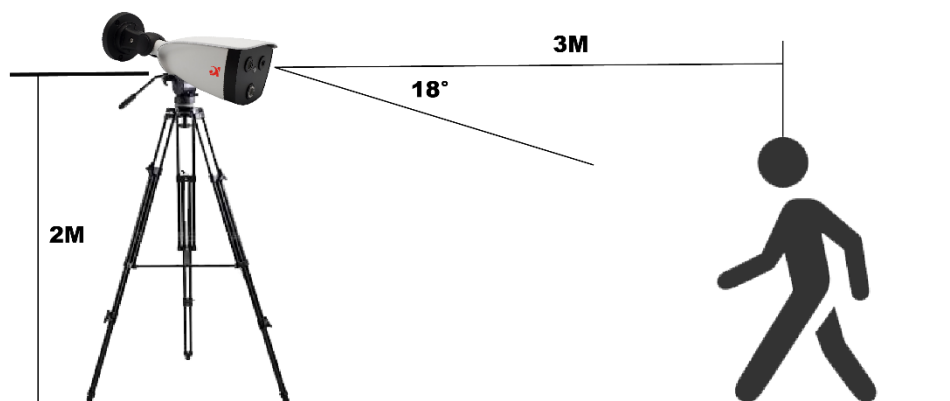
- 1) 三脚にクランプを取り付けます。
- 2) QGK-5200RLのアームをクランプに固定します。



ガイドライン

Q GK-5200RLは2メートルを超えて設置する必要があり、設置角度は仰角ではなく18度の俯角でなければなりません。

設置は測定精度に影響しますのでご注意ください。



ネットワーク接続図

Q GK-5200RLは、ノートブックに直接またはネットワークスイッチ経由で接続できます。さらに、それらのIPアドレスが同じサブネットに割り当てられていることを確認してください（例：192.168.1.X、サブネットマスク：255.255.255.0、Q GK-5200RLのデフォルトのIP設定は192.168.1.18です）。



IP構成 (オプション)

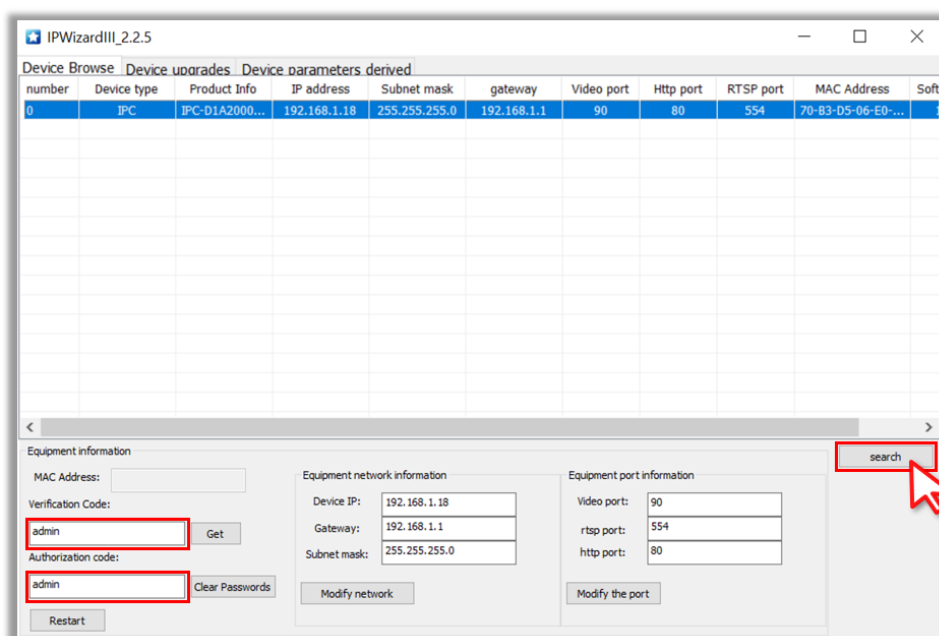
QGK-5200RLのIPアドレスを変更する必要がある場合は、IPWizardをインストールして、IPアドレスをスキャンして変更できます。また、IP設定を変更する前に、すべての情報が正しいことをIT管理者に確認してください。

IP設定を変更します:

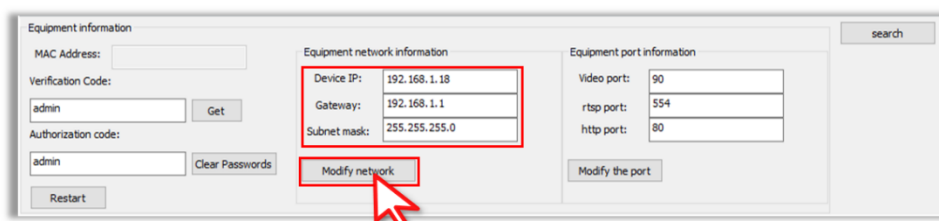
1. "Verification Code"(確認コード)と"Authorization Code"(認証コード)を入力し、“search”ボタンをクリックしてQGK-5200RLを検索します。

(デフォルトの"Verification Code"(確認コード)/"Authorization Code" (認証コード)はadmin / adminです)

セキュリティ上、デフォルトの確認/認証コードを変更してください。




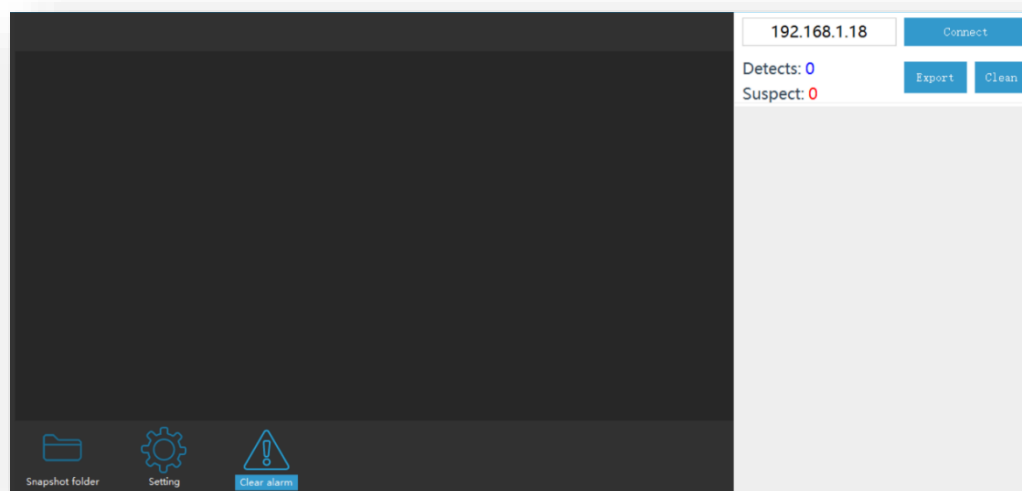
2. リスト内のデバイスをダブルクリックして、設定を構成します。
3. IP関連情報を入力し、“Modify network” ボタンをクリックして、QGK-5200RLのIP設定を変更します。



ソフトウェアのインストール

1. ソフトウェア“AI Thermal Camera HCF.exe”をPCにインストールします。

2. ソフトウェアをインストールした後、プログラムアイコンをクリックし  実行します。
ユーザーインターフェイスの外観は次のように表示されます:



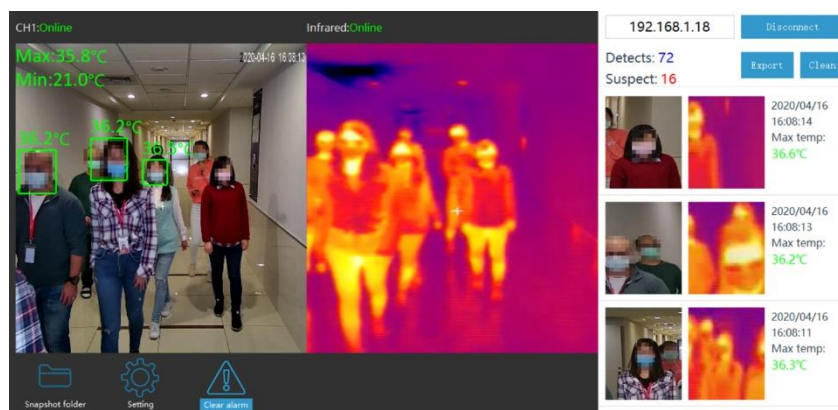
3. QGK-5200RL IPアドレス（デフォルトIPアドレス：192.168.1.18）とPCを同じLANネットワークに設定します。

4. “Connect” アイコンをクリックして、デバイスを自動的に接続します。

ソフトウェア構成


デュアル画像ディスプレイ

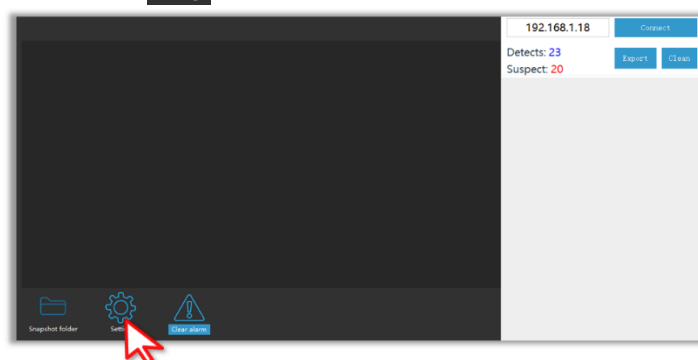
ソフトウェアが実行されると、最高(Max.)と最低(Min.)の温度が画面に表示されます。認識された人間の顔は自動的にフレーム化され、検出された温度でマークされます。



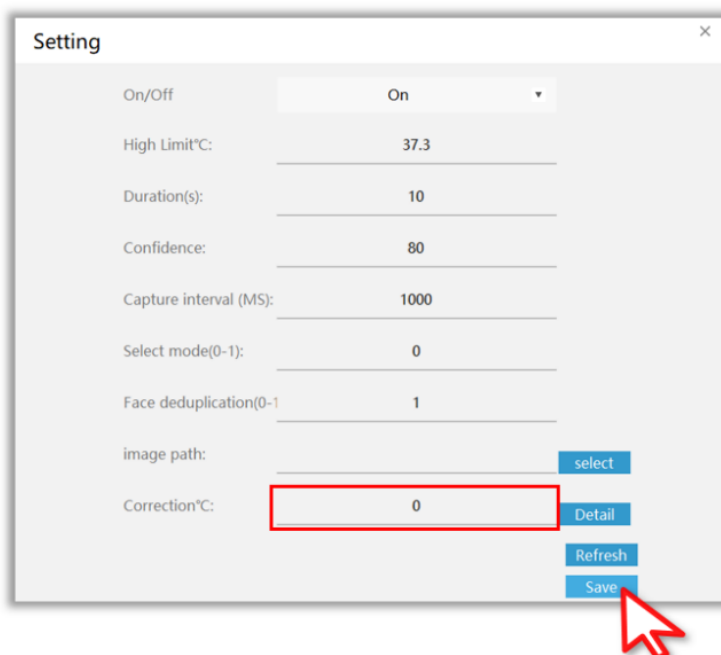
キャリブレーション

カメラが起動したとき、または環境温度が明らかに変化したときは、必ずキャリブレーションを実行してください。

1. アイコン  をクリックして設定メニューを開きます。



2. “Correction°C”(補正值)を0に設定し、“Save”をクリックします。



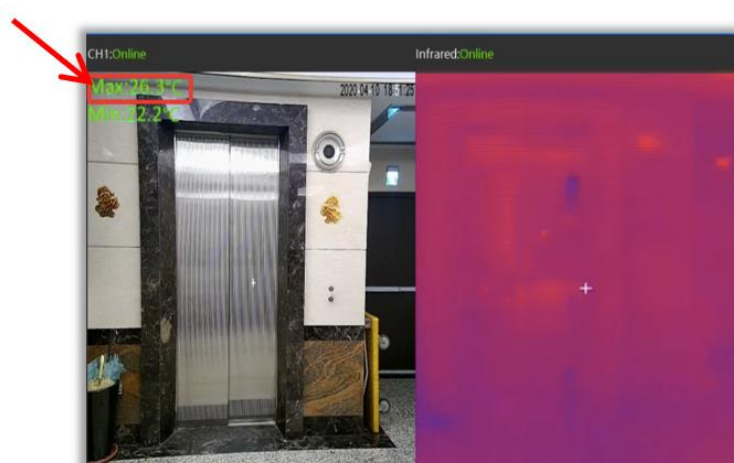
Setting

On/Off	On
High Limit°C:	37.3
Duration(s):	10
Confidence:	80
Capture interval (MS):	1000
Select mode(0-1):	0
Face deduplication(0-1)	1
image path:	<input type="button" value="select"/>
Correction°C:	<input type="text" value="0"/> <input type="button" value="Detail"/>
	<input type="button" value="Refresh"/> <input type="button" value="Save"/>

3. 検知エリアに人が近づけないでください。

4. 最高環境温度を記録します。

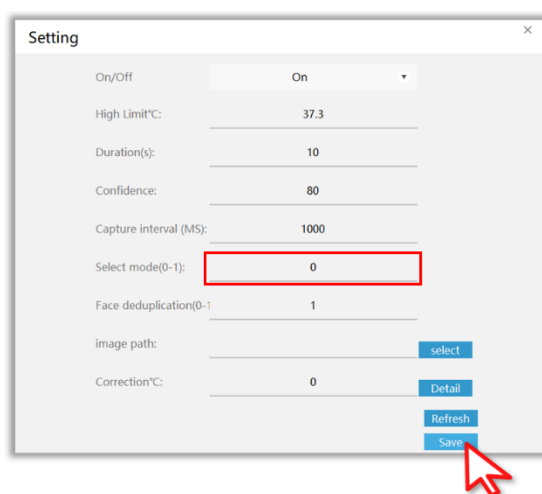
(以下の例では、最高環境温度は26.3°Cです)



5. 最高環境温度に応じて最大環境温度が28℃未満の場合は、モード選択“Select mode(0-1)”を0に設定します。最大環境温度が28℃以上の場合は、モード選択“Select mode(0-1)”を1に設定します。セットアップが完了したら、[保存]ボタンをクリックして変更を保存します。

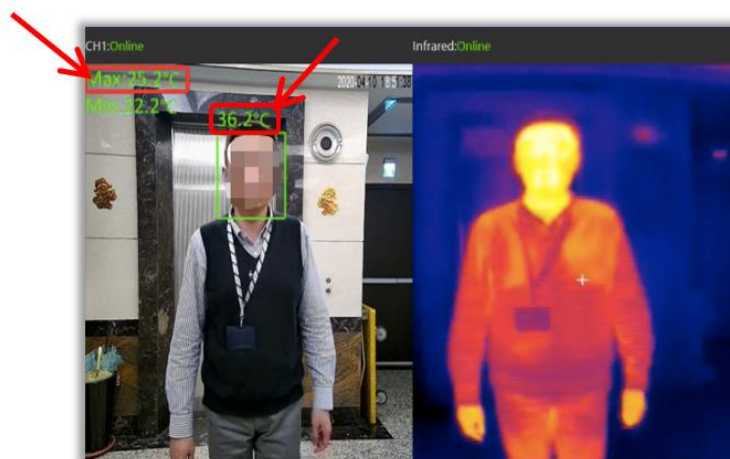
(例では、最大環境温度は26.3℃で、モード選択“Select mode(0-1)”を0に設定します)

(下の写真は参照のみになります)



6. 検知エリアには一人だけを置いてください。
7. 最高環境温度と顔温度の情報を記録します。

(以下の例の場合、最高環境温度(Max.)は25.2℃で、顔温度は36.2℃です)



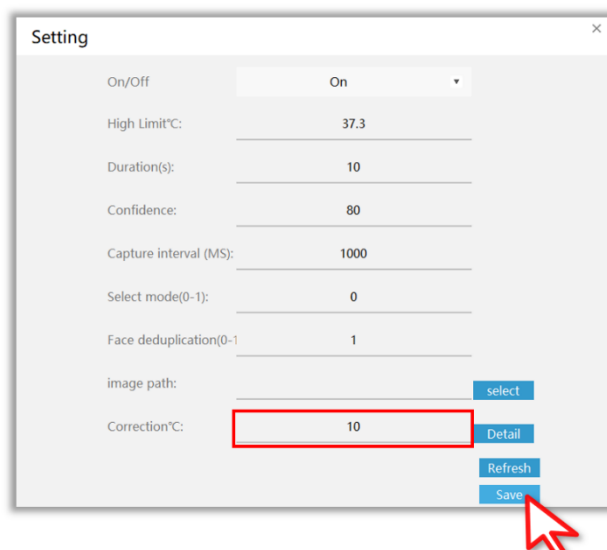
8. 以下の式に従って、“Correction°C”(補正值)を計算します。

“Correction°C”(補正值)= 最高環境温度 - 体温 -1

(例では、補正值は 36.2 (最高環境温度) -25.2 (体温) -1 = 10 (補正值))

9. 補正值を設定し、“Save” ボタンをクリックしてキャリブレーションを完了します。

(例では、“Correction°C” (補正值)を10に設定し、“Save”ボタンをクリックして変更を保存します)



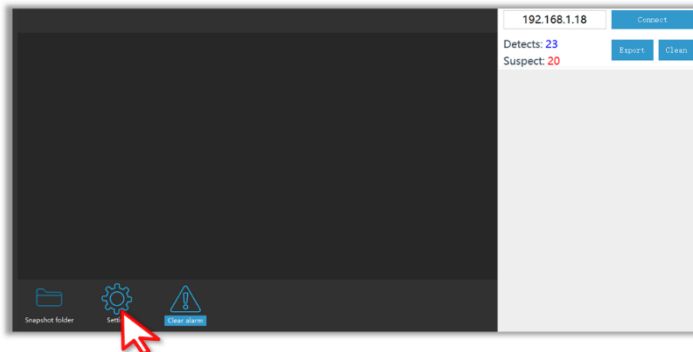
The screenshot shows a 'Setting' window with the following parameters:

Parameter	Value
On/Off	On
High Limit°C:	37.3
Duration(s):	10
Confidence:	80
Capture interval (MS):	1000
Select mode(0-1):	0
Face deduplication(0-1)	1
image path:	[empty] select
Correction°C:	10 Detail
	Refresh
	Save

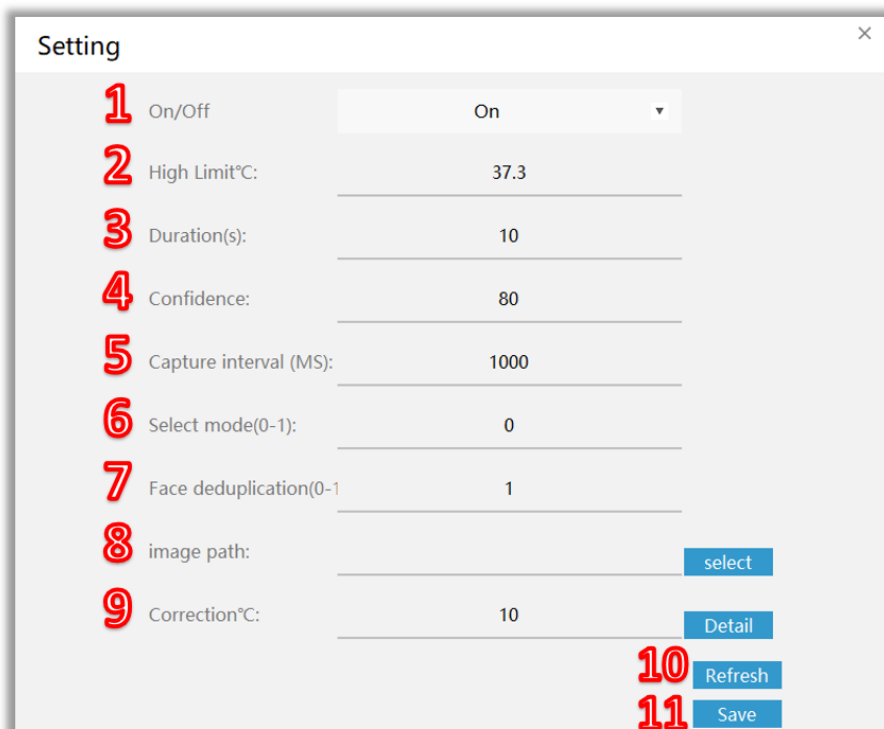
A red box highlights the 'Correction°C' field containing the value '10'. A red mouse cursor is pointing at the 'Save' button.

コンフィグレーション

この章では、要件に合わせて設定を変更する方法について説明します。ユーザーは「Setting」アイコンをクリックするだけで設定メニューに入ることができます。



設定メニュー

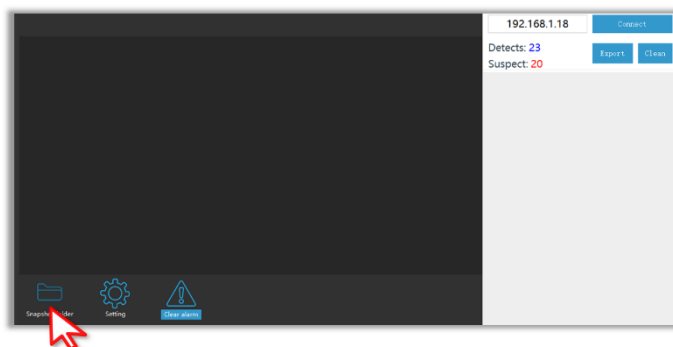


1. **On/Off:** アラームのオン/オフを切り替えます。
2. **High Limit°C:** 限界温度条件を設定すると、アラームがトリガーされます。
ソフトウェアは、設定のHigh Limit°C上限温度以上の人の温度を検出するとアラームをトリガーします。
3. **Duration(s):** アラームが警告を継続する期間を秒単位で設定します。

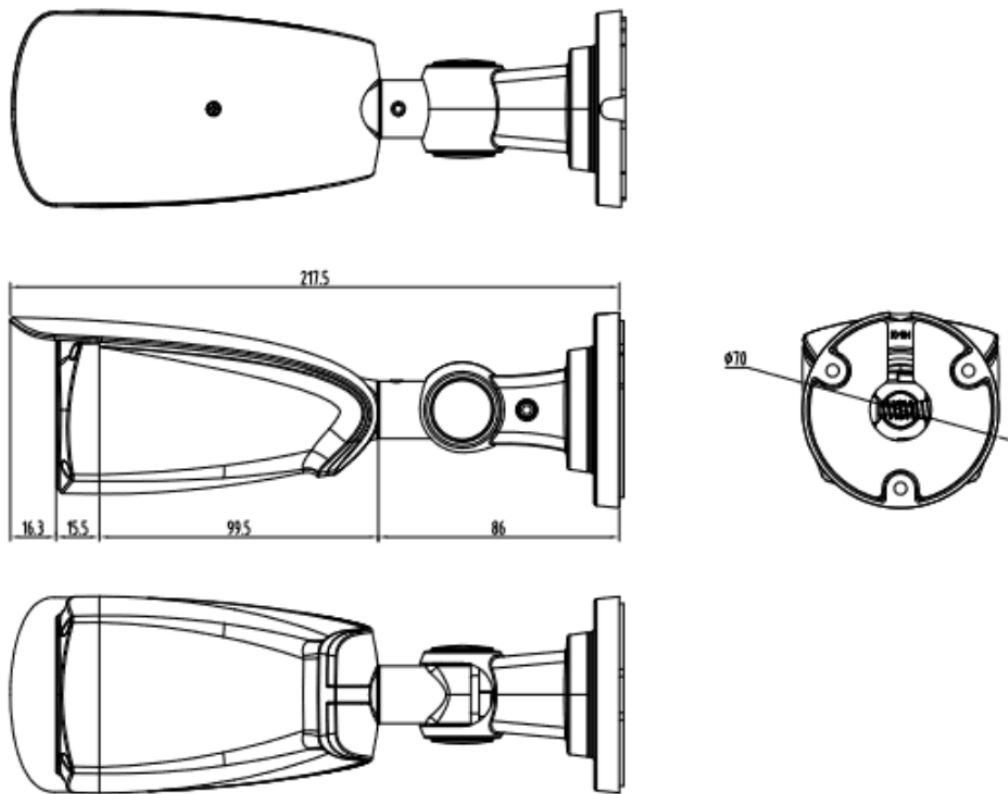
4. **Confidence:** 検出されたオブジェクトと人間の顔との類似度を定義する値です。より高い信頼値は、オブジェクトがより多くの人間の顔の特徴で満たされている場合にのみ、ソフトウェアがオブジェクトを人間の顔として識別することを意味します。また、ソフトウェアがマスクで人間の顔を識別できるように、信頼値を下げることも意味します。
5. **Capture interval (MS):** キャプチャ間隔を設定します（単位はマイクロ秒）。使用可能な最小値は1000マイクロ秒（1秒）です。
6. **Select mode(0-1):** 環境温度に応じて対応モードを設定します。最大環境温度が28℃未満の場合は、モードを0に設定します。最大環境温度が28℃以上の場合、モードを1に設定します。
7. **Face depulication(0-1):** 0: 同じ人物に対してスナップショットを繰り返さない。1: 同じ人物に対してスナップショットを繰り返します。
8. **Image path:** “select” ボタンをクリックして、スナップショット画像を保存するパスを選択します。
9. **Correction°C:** 温度検証係数を設定します。この値の設定方法の詳細については、「キャリブレーション」の章を参照してください。
10. **Refresh:** このボタンをクリックして、QGK-5200RLの構成情報を更新します。
11. **Save:** このボタンをクリックして、すべての構成設定を保存します。

写真フォルダー

スナップショット画像とアラート画像は、デフォルトのフォルダに自動的に保存されます。ユーザーは、“Snapshot folder” アイコンをクリックしてディレクトリを開くことができます。



製品寸法





Qbic Technology, inc.

ADDRESS: 26F-12, No.99, Sec. 1, Xintai 5th Road,

Xizhi District, New Taipei City 221,Taiwan (R.O.C.)

TEL: +886-2-2697-2000